

学校運営委員会だより No.8

委員長 高成田 享
校長 後藤 真司

- 12月16日(木)16時00分～ 第8回 学校運営委員会開催 於：図書館
《出席者》 石原 干都 大高 真佐子 尾形 彩子 高成田 享 田中 賢一
外山 悦朗 松浦 和輝 後藤 真司
(教員) 小林 保子 境野 孝徳 児玉 智和 松浦 理積 青砥 穂佳

(1) 委員長あいさつ

- ・学校運営委員会の役割の一つは「学校の課題や悩み事の解決に向けた検討」となっています。学校とのコミュニケーションを図りながら、学校が今抱えている課題や問題について、私たちも解決へ向けたお手伝いをしていきたいと思います。

(2) 学校の現況報告(校長より)

- ・昨年度は実施できなかった社会科見学を3年生と4年生で実施しました。3年生は区内を巡り、九品仏浄真寺・次大夫堀公園民家園・等々力溪谷を訪れました。4年生は都内を巡り、東京タワー・浅草(浅草寺・仲見世等)・葛西臨海公園を訪れ、臨海部を車窓から見学しました。とても貴重な体験学習ができました。5・6年生については、現在調整中で、3学期に実施する予定です。
- ・保護者会では、前半の全体会ではPTAからの活動説明を、後半は学級保護者会を各教室で行いました。この2年間、感染対策等のため見合わせてきましたが、子どもたちが過ごす教室で懇談ができよかったと思います。次回は3学期となりますが、実施方法を工夫していきます。
- ・校内研究では「主体的に学ぶ子ども」を育てることをテーマに、生活科と理科で授業研究を進めています。1年と6年で講師を招へいた授業研究会を行い、6学年で6回の授業を予定通り終えました。今後、研究のまとめを進めていきます。
- ・来週、6年生は延期となっていた日光林間学園で日光市を訪れます。昨年度は川場移動教室が中止となっていましたので、子どもたちはとても楽しみにし、事前学習も熱心に行っています。
- ・学校評価アンケートの集計結果が教育委員会から届きました。学校関係者評価委員会では集計結果等を分析・考察し、報告書の作成に向けて協議を進めていただいています。学校運営委員会でも感想や意見を共有できればと考えています。

(3) 教員より ～教育活動・子どもたちの様子・今後の予定など～

- ・子どもたちの対応については、各学年及び組織として協力態勢で取り組んでいますが、即解決に至っていない現状はあります。家庭と情報共有を進め、よりよい方向につなげていきます。
- ・どんど焼きについては、今までの実施方法と異なりますが、感染対策を講じて1月8日(土)に実施することで準備を進めていただいています。
- ・5年生は、高学年として人間関係に悩むこともあります。子どもたち同士で支えながら生活しています。
- ・5年生は、先日、学年集会を行いました。子ども同士が相互理解を深め、言葉のもつ重要性、いじりといじめの違いなどを考える場をつくり、予防的な学びの機会としました。
- ・1年生は、学習・学芸発表会で大きく成長しました。保護者の方々の支えがあり、よい劇になりました。生活科の授業研究では「家の人のにこにこを増やす」という目的で「お手伝い」の単元を取り上げて実践しています。保護者・小1サポーターの方々に支えられながら大きくなっています。

(4) 各委員からの質問・意見と学校の回答【☆：各委員 ★：校長・教員】

☆見守りのため教室での子どもの様子を見に行った保護者から、学習に集中していない子どもに注意したいが、学校からは声のかけ方について励ます声かけをと言われている。どうしたらいいのだろうか、との相談を受けました。学校と保護者の思いが絡まっていない気がします。

★保護者の声のかけ方は難しい面（要素）もあります。指導は教員が行い、保護者の方には子どもたちが頑張っている様子に励ましと承認の声かけなど、プラス面の働きかけをお願いしています。子どもの行動や保護者の方の気付きについては、ぜひ情報共有させていただき、子どもたちへの支援をお願いしたいと思います。

☆笹の子まつりは、子どもたちが一生懸命に取り組んでいる姿がとてもよかったと思います。学校が抱えている課題については、学校運営委員会だけでなく保護者間・教員間などで、できるだけ情報を共有することが改善策につながると思います。

☆保護者会で、子どもたちの様子について詳しく聞き、具体的な改善策を知りたかったのですが説明がもっと欲しかった、という保護者の声を聞きました。保護者とのコミュニケーションが必要だと思いました。

☆学校と保護者、地域との信頼関係を高めることが大事だと思います。そのためには、子どもたちをよい方向に向かわせるという共通の思いをもちながら、よいことも悪いことも話し合うことが必要だと思います。

☆保護者をもっと巻き込んで、学校と保護者がタッグを組んで、子どもたちが抱えている課題に対応することが必要だと思います。そうしないと、後になって子どもたちの訴えをもっと聞いておけばよかった、ということがないようにしたいと思います。

★保護者のみなさんへの十分な情報発信と情報共有が必要であると感じています。学校生活における子どもたちの様子や学校としての対応などについて、今後も丁寧に進めていきます。子どもたちのよさが発揮され、集団としての生活・学習と様々な活動がより高まっていくよう連携を大切にしていきます。

☆学校施設を利用している学校承認団体関係者から、新しい約束事ができ戸惑っているとの声を聞きました。学校運営には地域の協力が不可欠ですから、できるだけ丁寧な説明をしていただきたいと思います。

★学校施設は、学校教育活動・新BOP活動を最優先にし、支障のない範囲で学校が承認する団体と協議の上、施設を開放しています。また、学校施設（本校では体育館と校庭）の区民開放を推進する区施策から、けやきネットでの区民開放も進めています。どちらも学校施設利用という観点から、同一の約束のもと施設開放を行い、翌日以降の教育活動に支障が生じないようにお願いしているものです。今後も丁寧説明し、施設の有効活用を進めていきたいと思います。

(5) 協議事項

◇1月15日（土）に行われる5・6年生対象のキャリア教室「ドリームプロジェクト」について、学校運営委員会がゲストティーチャーを推薦していることから、健全育成部会から候補者についての説明などがあり、委員会として了承しました。

◇1月29日（土）に実施予定の漢字検定について、受験申込者が153名あったこと、当日の運営については学習支援の会の方々が準備を進めていることなどについて、学習支援部会から報告がありました。主催する学校運営委員会として円滑に実施できるように努めることを再確認しました。次回の学校運営委員会で確認を行います。

(6) 委員長のまとめ

◇本日は、学校と保護者や地域とのコミュニケーションについて意見がでましたが、学校運営委員会としても関係者間のコミュニケーションが円滑に行われるように努力していきたいと思います。

★次回、令和3年度 第9回学校運営委員会の開催について

令和4年1月21日（金）17時00分から <於：図書館>